



夏休みの使い方

明日からいよいよ夏休みです。待ちに待った人も多いのでしょう。部活や講習で、予定がぎっしりの人もいれば、寝て過ごす人もいるのだと思いますが、時間は有限ですので、意義のある夏休みにしてください。

3年生

先日、外部講師に丸々一日をかけて多くのことを教わりましたが、実践はできているのでしょうか？返事や挨拶など、社会人として当たり前のことを教わったはずですが、自分の身を振り返ってどうですか？

受験企業決定→志望動機作成→履歴書完成→面接練習

この流れは、思った以上に大変ですので、頑張ってください。先生の人数より、就職希望の生徒の方が多いので、全員が一斉に面接練習をしたいと言っても、物理的に不可能です。ということは、早めに行動しなくては、練習をしたくても先生が空いていないという状況になります。とにかく、早めの行動を心がけましょう。そういった意味で、夏休みは「休み」ではないですね。でも、3年生のみなさんは、大きな人生の岐路に立っているわけなので、これでもかというぐらい頑張ってもお釣りがきますよ。

進学組だって、志望校決まってない人もいますようですから、最後のオープンキャンパスに参加するチャンスです。評定平均をあげなくてはいけない生徒もいると思いますので、勉強もしなくてははいけませんね。志望動機や想定される面接の準備は今からでもできるので、こちらも早めに行動してください。

1, 2年生

まだまだ、進路決定は先のことだと思っていますね。しかし、あっという間に自分たちの出番がきます。

進路について考えるときのポイントは「どのように生きていきたいかを考える」ことです。進学という選択肢は、自分が生きたい人生のために必要となった時に発生します。たとえば、就きたい職業には資格が必要だとか、もっと多くのことを学んでから働きたい、とかです。就職・進学どちらにしても、なんとなく決定することのないようにしてください。これは、大変なことですから、考えを深めるのにも時間はかかります。ですが、今の皆さんになら、時間はたっぷりあります。

部活に夢中になろう。勉強しよう。本を読もう。考えを巡らせよう。映画を見よう。友人と気のすむまで遊ぼう。旅に出よう。なんでもいいです。自分の人生に深みを出せるような取組みを高校生活でしてください。

何をするにしても、一生懸命に自分の意思で取り組めば、必ずあなたの財産になり、進路決定に役立つだけでなく、その後の人生のヒントにもなります。

